

はじめに

皆さん、こんにちは。講師の草野 由美子です。

皆さんが、【法律】と聞くと、少し難しく感じるかもしれませんが、簡単に言うと、【ルール】のことなんですね。

例えば、スポーツの世界でも、『決められたルール』の中で、お互いにフェアな試合が成立します。

その【ルール】は、アマチュアの試合では見逃されているあいまいな部分も、公式の試合やプロの世界では許されません。

公式の試合やプロの世界では、【ルール】を正確に学んで、その上で勝つための作戦を立てて試合に臨みます。

それは、サロン運営でも同じなんですね。

皆さんは、今まで、技術や知識をたくさん学ばれてきたと思いますが、今回は、サロン運営の責任者として、サロンを運営するために必要な法律《ルール》を学んで、法律を守って（法令遵守・コンプライアンス）、お客様に《永く喜ばれるサロン運営》を目指してくださいね。

また、サロンと取引きをしているメーカーやディーラーの皆さまや、全身のスキンケアやプロポーションメイク、美容ライト脱毛などのメニューを取り入れている、リラクゼーション業、理容業、美容業、医療業の皆さまにも、大いに関係する内容になっていますので、一緒に学んで行きましょう！

《法律》と聞くと何となく堅苦しく感じるかもしれませんが、この講座は、エステティシャンとして、将来、《自分のサロンを持つのが、夢！》という、小学5年生の ゆうちゃんと一緒に学んでいきますので、やさしく解説していきます。それでは ゆうちゃん、皆さんにご挨拶しましょう。

**ゆうちゃん：**「はい。皆さん、初めまして。ゆうです。  
皆さんと一緒に頑張ってお勉強しますので、  
よろしくお願いま～す。」

はい。それでは皆さん、  
ゆうちゃんと一緒に、楽しみながら学習してくださいね。

この講座の

《おすすめ学習法》

皆さん、この講座は、まず軽〜く3回観てください。

学校の成績も、予習して、授業を受けて、復習していた人の成績は、良かったと思いませんか？

人の記憶は、短期間で3回学習すると、定着しやすくなると言われていています。そして、緊張状態より、リラックスしている時の方が、理解度が深まりますので、最初は軽〜くリラックスして観てくださいね。

この動画は、小学5年生のゆうちゃんに、わかりやすく解説していますが、1回目を観終わった後は、聞き慣れない言葉で理解しきれない内容もあるはずですよ。

それを短期間のうちに2回目、3回目と繰り返し観ることで、言葉にも慣れ、全体的な理解が深まり、自分のサロン運営に活かす具体的なイメージが湧きやすくなります。

そしてその後に、皆さんそれぞれの状況で、自分のサロンに必要なと思う章を集中して学んでください。

そうすることで、皆さんのサロンに必要な、対応策が見えてくるでしょう。

《わかった!》で終わらせないで、  
わかったことを実践して、サロン運営に活かし、  
《できる!》ようになるまで、取り組んでくださいね。

皆さんのサロンが、  
お客様に《永く喜ばれるサロン》となりますように！  
♡◇(●>.<●<)◇♡

草野 由美子

## 第1章 法律ってどうやってできるの？

1. 法律の成り立ち
2. 消費者基本法
3. 職業についての法律
4. 国家資格による個人の免許が必要な職業

## 第2章 職業の範囲って誰が決めてるの？

1. 日本標準産業分類とは？
2. エステティック業・リラクゼーション業に関連する職業
3. エステティック業とリラクゼーション業の職業の範囲

## 第3章 職業の範囲の境界線ってどうやって決まるの？

1. 理容業・美容業との職業の境界線
2. 医業類似行為との職業の境界線

## 第4章 施術と化粧品・美容機器に関する法律

1. まつ毛エクステ・アートメイク・まつ毛パーマの施術について
2. エステティックサロンでの美容ライト脱毛の施術について
3. 薬機法
4. 製造物責任法（PL法）
5. ケミカルピーリングの施術について

## 第5章 広告についての法律の、本当の意味って？

1. Before & After 写真
2. 景品表示法
3. 独占禁止法
4. 薬機法の広告規制
5. 景品表示法《優良誤認表示》
6. 景品表示法《不実証広告規制》
7. 景品表示法《有利誤認表示》
8. 景品表示法《その他誤認されるおそれのある表示》

## 第6章－1 契約に関する法律

1. 特定商取引法《特定商取引に関する法律》
2. 特定商取引法《特定継続的役務提供》
3. 特定継続的役務提供《事業者が守るべきルール》
4. 特定継続的役務提供《消費者を守るルール》

## 第6章－2 契約に関する法律

5. 消費者契約法
6. 民法
7. 割賦販売法
8. 個人情報保護法《個人情報保護に関する法律》

## 第7章 健全なサロン運営のために

1. エステティック業の歴史と社会的背景
2. 日本エステティック機構《エステティック認証制度》
3. エステティック認証制度《エステティックサロン認証》
4. エステティック認証制度《エステティック機器認証》
5. エステティック認証制度《エステティシャン試験制度認証》
6. エステティック業界の展望
7. コンプライアンスとは

◆ 本講座は、第1章を学習して、その内容や言葉を理解できて、第2章が理解できるという、積み上げ式になっていますので、第1章から順番に学習してください。

◆ 本講座は、全体像をわかりやすく解説するために、**省略、比喩表現**をしている部分があります。  
詳しくは、参考資料、参考Webサイトなどをご確認ください。

◆ Music Atelier Amacha